

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年05月08日

計画の名称	飛騨市における循環のみちの実現（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	飛騨市												
計画の目標	総合地震対策計画に基づき、下水道施設の耐震化を進め、地震災害の軽減を図るなど、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	800	A	800	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31	R3	R5
1	総合地震対策計画に基づき耐震対策が必要な処理施設の耐震機能確保率を0%（H30年度）から、100%（R5年度）に増加させる。 古川浄化センターの耐震機能確保率 耐震化済の施設数（箇所） / 耐震化すべき施設数（箇所）	0%	50%	100%
2	総合地震対策計画に基づき耐震対策が必要な重要幹線等の耐震機能確保率を0%（H30年度）から、100%（R5年度）に増加させる。 重要な幹線等の耐震機能確保率 耐震化済の整備延長（km） / 耐震化すべき整備延長（km）	0%	0%	100%
3	総合地震対策計画に基づくマンホールトイレ整備対象避難所でマンホールトイレを利用できる避難所数の割合を0%（H30年度）から、100%（R5年度）に増加させる。 整備対象避難所のマンホールトイレ利用可能率 マンホールトイレ整備済の避難所数（箇所） / マンホールトイレ整備対象避難所数（箇所）	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	飛騨市	直接	飛騨市	終末処理場	改築	古川浄化センターの耐震化	詳細設計、耐震化工事 N=6施設	飛騨市						503	-	策定済
		総合地震対策計画																	
	A07-002	下水道	一般	飛騨市	直接	飛騨市	管渠(汚水)	改築	重要な幹線等の補強(可とう管化)	重要幹線等耐震化 L=5.0km	飛騨市						148	-	策定済
		総合地震対策計画																	
	A07-003	下水道	一般	飛騨市	直接	飛騨市	-	新設	マンホールトイレシステムの整備	整備対象避難所 N=10箇所	飛騨市						149	-	策定済
		総合地震対策計画																	
											小計						800		
											合計						800		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
関係部署（環境水道部水道課）により実施	令和6年度
	公表の方法
	市ホームページによる
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古川浄化センターの耐震化について、目標であった全6施設の耐震化工事を完了し、必要な耐震性能が確保された。</li> <li>・重要な幹線等の補強（可とう管化）について、目標であった全5.0kmの耐震化工事を完了し、必要な耐震性能が確保された。</li> <li>・マンホールトイレシステムの整備について、目標であった対象避難所全10箇所の整備を完了し、避難所機能の向上を図った。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>飛騨市下水道総合地震対策計画に掲げた「古川浄化センターの耐震化」、「重要幹線等の耐震化」、「マンホールトイレシステムの整備」を全て実施し、下水道施設における耐震機能の確保及び対象避難所の機能向上に寄与した。</p>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	処理場耐震機能確保率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	重要幹線等耐震機能確保率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
3	マンホールトイレ利用可能率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%